

平成 29 年度大阪府立吹田東高等学校

第 1 回学校協議会

日 時：平成 29 年 6 月 20 日（火）

場 所：大阪府立吹田東高等学校 校長室

・委員	豊留 由美子	吹田市立東山田小学校	校長
	浦田 太	吹田市立千里丘中学校	校長
	柏渕 真理子	東山田青少年対策委員会	委員長
	本岡 直樹	吹田東高等学校	P T A 会長
校 長	佐々木 啓	吹田東高等学校	校長
事務局	井川 紀代子	吹田東高等学校	教頭
	芝野 雅人	吹田東高等学校	事務長
	村上 明弘	吹田東高等学校	首席
	丸山 勉	吹田東高等学校	指導教諭
	久保 美治郎	吹田東高等学校	教務部長
	坂口 眞弓	吹田東高等学校	進路部長

【開会のあいさつ】 「大阪府立吹田東高等学校 校長 佐々木 啓」

【学校協議会実施要項についての確認】

【会長選出】

会長 豊留校長 職務代理者 浦田校長

保護者から学校への意見書の提出は 0 件であった。

【議 事】

◆報告事項

(1) 進路状況について (資料②参照)

本校坂口進路部長より説明

- ・昨年度の進路状況で全体としては私大の入試は厳しかったが、本校では関西 8 私大の実績が伸びた。
- ・大学、短大進学が 8 割で専門学校を合わせると 9 割以上が進学。
- ・学校斡旋での就職は 1 名、家業での就職は 2 名。
- ・浪人生は例年より増加し、これについては今後の課題である。
- ・昨年度は公募推薦より一般入試が増えたが、今後の大学受験の状況を考えると公募推薦でも受験をしていかなければいけない。
- ・今年度より 3 学年ともスタディーサポートによる実力判定試験が揃った。
- ・4 2 期生（3 年生）の状況は上位層が少し増えてきている。
- ・4 3 期生（2 年生）は上位層が少し多い。
- ・4 4 期生（1 年生）は中位層が多い。

委員：スタディーサポートというのは統一テストのようなものなのか。
事務局：基礎学力のテスト。

1問1点のマーク問題で正答率を計算するテスト。

委員：これは府立学校で統一されて行われているものなのか。

事務局：採用しているところとそうでないところがあるが、多くの学校はスタディーサポートを採用しており、本校では5年ほど前から採用している。難易度的には3段階の中間のものを採用しており一番多くの学校が採用しているので他校との比較もできる。

委員：各学年の分布の違いは高校入試のやり方によっても影響しているのか。

事務局：以前の前後期制の入試の時と比較して学力はあまり変わっていない。

年によって倍率が変わり、中学校の指導の変化はあると思うが、来ている生徒の学力はほぼ同じ。

(2) 新入生アンケート結果について (資料③参照)

本校村上首席より説明

- ・昨年(43期生)と質問項目が同じであるが、それ以前と少し違うので比較できない項目もある。
- ・全体的には昨年とほぼ同じ傾向。
- ・ホームページを見たことがあるというのは今までで一番多い。
- ・7割以上の生徒は、一度は来校している。
- ・吹田東が第一希望でない生徒の第一希望で一番多いのは昨年同様山田高校である。
山田の倍率が高かったためそこから変更してきているのでは。
- ・私学の併願校は北摂近辺の学校が多い。
- ・受験する上で重視した理由は「成績」が多い。
- ・どのような学校と聞いていたかというのは「厳しい」が一番多い、「まじめ」「進学に力を入れている」も多い。
- ・得意科目では昨年と同じで国語、社会の文系科目が多い。
- ・不得意科目は、これも昨年と同じで数学と英語が多い。
- ・希望進路は4年制大学が一番多い。

委員：「厳しい」や「まじめ」という評判はどのようなところから中学生は聞いているのか。

事務局：学校説明会で必ずこちらから言っている。また、先輩や兄弟から聞いているのでは。

委員：地域でも「まじめ」というイメージがあり、きっちり指導されているというイメージを持っている。

(3) 平成29年度教科書選定 (資料④参照)

本校久保指導教諭より説明

- ・「平成30年度使用教科書選定一覧表」に記載されている理由により、最も適当であると認めて選定した。
- ・観点の内容と学習は「平成30年度使用教科用図書選定理由書」に記載されている通り。
- ・選定経過については、6月8日に選定委員会を発足し、6月22日に各教科の審議状況を報告、6月29日に最終審議をまとめ、7月6日に最終決定と報告書作成し、7月中旬に委員会に報告。
- ・調査研究機関の構成は、別紙(資料④)とおおり。

(4) 平成28年度学校評価の報告と平成29年度の学校経営計画について (資料⑤参照)

本校佐々木校長より説明

《平成28年度学校経営計画及び学校評価について》

- ・昨年度の学校協議会からの意見を次年度の取り組みにつなげていく。
- ・シラバスについては「役立っている」が52%で、今後もう少し取り組んでいく。
- ・ICTの授業での活用は進んでいるが、機器の整備については新校舎へ向け課題を整理していく。
- ・進路については、国公立関西私立大学現役合格者数164名で目標が達成ができ、それだけ生徒の進路が保障されたと考えている。

- ・各講習について評価は高く、教員が行う講習についても「先生の講習は役に立った」が85%で高い評価を受けている。
- ・漢検やTOEIC BRIDGEについても一定の目標は達成できたと考えている。
- ・遅刻数については当初の目標（1人1.2回）より大きく下回った（1人0.84回）。
- ・若手教員の育成についてはGUTS（若手塾）を年間9回実施した。
- ・個人情報の適正管理については、昨年の個人情報流出に伴ない、セキュリティーポリシーの改訂や一部保存期間改正や各部屋レイアウト図を作成するなど行った。

委員：遅刻数について、他校はもっと多いのか。

事務局：多くの学校の遅刻数はずっと多い。トータル1000回を切っているのはかなり少ない。

委員：遅刻指導を厳しくされてきたから意識付けができていていると思う。

8時40分には近隣で吹田東高校の生徒は見ない。

事務局：入学してくる生徒でそのような生徒が増えてきた。そのため、年々遅刻指導も減ってきている。

委員：校風がいい、厳しいと思って入学してくる生徒が多いと思われる。

事務局：年々減ってきて、最近ではほとんど遅刻が無いので、影響される生徒もいる。

委員：これは継続してほしい。

委員：漢検は小学校でも昨年から取り組んでいる。

奨励校に東山田小学校と吹田東高校が上がっていた。

《平成29年度学校経営計画について》

- ・真面目や従順な生徒が多く、このような生徒達に社会に出て生きる力をつけていければと思っている。
- ・生徒に目標を決めさせ、達成させたい。そのため、特に進路について就職・進学共に保障していきたい。
- ・「確かな学力や高い志等をもてる学習支援」というところに力を入れていきたい。そのため、学習と部活動を両立し充実した高校生活を送らせ、なおかつ進路を保障していきたい
- ・「豊かでたくましい人間性のはぐくみをめざす」というところでは、学校行事を積極的に取り寄せ、部活動を活性化することによりリーダーを育て、いろんなことを解決する力を身につけさせることにつながる、というようなことで力をいれていきたい。
- ・本校ではGTOの取り組みとして「開かれた学校づくりと広報活動等の充実」を行っている。
また、GUTS（若手塾）において人材育成にも取り組み、生徒につなげていこうと考えている。
- ・このような取り組みについて委員の方からアドバイスをいただきたい。

◆協議事項 『平成29年度 学校経営について』

委員：TOEICBRIDGEはいつから取り組んでいるのか。

事務局：2年前から行っている。

以前は英検を全員受験しており、1年で3級、合格した者は2年で準2級を受験していた。

TOEICBRIDGEは前年度の比較ができるので、英語科の方で提案され変更した。

委員：TOEICBRIDGEを行って、伸びているとか何か結果はあるのか。

事務局：1・2年の結果がリンクして出てくるが、全員が伸びているわけではない。

平均すると伸びている。

事務局：TOEICBRIDGEも将来的には課題がある。2020年から大学入試が変更になり、外部検定が導入されるが、TOEICBRIDGEはそれに入っていない。英検やTOEICは入っている。

委員：今後の課題ではないか。

事務局：将来構想委員会で、大学入試改革にあわせ、授業内容等も含め検討していく。

事務局：私立大学では昨年度・今年度と英語の外部検定を利用した入試は始まっている。

しかし、枠は一部のもので本校の生徒の多くはそれにあてはまらず、従来の入試と同じ形のもので受験になる。

今後英語に関しては、話したり・聞き取りをしたりする四技能の入試が大学入試やセンター試験

に代わる制度で出てくる。

そのため、授業中の取り組みとして四技能を求めていかなければいけない。

これについては本校の生徒は多く該当してくるものになるので授業内容や教材など改善していかなければいけないと考えている。

委員：このような変更にもなって、今後、学校経営計画も変更していかなければと思う。

事務局：来年ぐらいから変更していく。

委員：就職希望の生徒のためにはキャリア教育の充実もしていかなければと思う。

会長：今回の学校経営計画については大きな変更も無くこの形で承認されたということをお願いする。

◆事務連絡

次回 11月 中旬から下旬の 火曜日 〈予定〉